※事務局記入欄

|  |  |
| --- | --- |
| 受付日 | 年　月　日 |
| 受付番号 |  |

「きぼう」利用マウスサンプルシェアテーマ募集

提案書

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構

有人宇宙技術部門

きぼう利用センター長　殿

研究代表者

所属機関・部署

　　　　　フリガナ

役職名・氏名

2022年度「きぼう」利用マウスサンプルシェアテーマ募集に以下の内容にて応募します。

|  |  |
| --- | --- |
| テーマ名(和文) |  |
| キーワード |  |

応募にあたり、以下すべての項目を確認しました。（□にチェックを記入）

|  |
| --- |
| □　　「きぼう」利用実験を広くアピールするため、テーマ採択決定後は、「機関名・研究代表者名・テーマ名」をJAXAホームページ等で公開することを、了承します。 |
| □　　本研究を遂行するに当たって、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など指針・法令等（国際共同研究を行う国・地域の指針・法令等を含む）に基づく手続が必要な研究が含まれている場合、対策や措置を既に講じている、あるいはテーマ採択決定後に適切に対応します。 |
| 不採択時に選定結果と共に評価コメントの通知を　□希望します　□希望しません。【注意】採択者のみに選定結果とともに評価コメントを通知します。不採択時に評価コメントの通知を希望する場合は、必ず「希望します」にチェックを記入してください。チェックの記入がない場合は「希望しない」と判断し、本提案書の提出後は希望を受け付けませんのでご注意ください。 |
| * 当該募集の募集案内及び共同研究契約書に記載の条件を十分に理解し、同意したうえで、本提案書を提出します。

　　　　　　　　2022年　　月　　日 |

**希望するサンプルの記載**

以下の注意点を確認のうえ、希望するサンプルを優先する順番で記載してください（募集案内別紙・サンプルシェアリストを参照）。

なお、第4回マウスミッション（MHU4）の提供サンプル(サンプルシェアリスト１)と第5回マウスミッション（MHU5）の提供サンプル（サンプルシェアリスト２）の組織番号は同一ですので、希望サンプルの記載にミッションの記載は不要です。両方のミッションの組織をセットで提供します。

「必須・要望について記入」する欄には、提案研究の目的を達成するために「必須のサンプル」か「要望レベルのサンプル」かのいずれかを必ずチェックしてください。

応募者の中で希望サンプルが競合した場合は、以下の優先順で採択する提案を決定します。

（１）「必須サンプル」と「要望サンプル」が競合した場合は、「必須サンプル」を優先します。

（２）同一希望レベル内で比較評価（評価点、優先順位など）のうえで採択する提案を決定します。

1. 「必須サンプル」が競合し比較評価の結果、落選の場合は希望された全ての必須サンプルが提供されません。
2. 「要望サンプル」の場合、“「要望サンプル」のみでも提案目的の一部を達成できる“かつ”要望サンプルのみでも提供を希望する“場合は、「希望する」にチェックを入れてください。そうでない場合は「希望しない」にチェックを入れてください。チェックの記入がない場合は「希望しない」と判断します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **希望サンプルの****優先順位** | **希望サンプル****（MHU4,MHU5）** | **必須・要望について記入****(注1、注2)** |
| **番号** | **組織名称** |
| 優先順位1 |  |  | □必須サンプル□要望サンプル（□　希望する　□　希望しない） |
| 優先順位2 |  |  | □必須サンプル　□要望サンプル（□　希望する　□　希望しない） |
| 優先順位3 |  |  | □必須サンプル　□要望サンプル（□　希望する　□　希望しない） |
| 優先順位4 |  |  | □必須サンプル　□要望サンプル（□　希望する　□　希望しない） |
| 優先順位5 |  |  | □必須サンプル　□要望サンプル（□　希望する　□　希望しない） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研究体制 | 研究代表者 | 所属機関/部署 |  |
| 住所 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 国籍 |  |
| みなし輸出特定類型（チェック欄） | □該当 | □非該当 |
| 氏名（英文表記） |  |
| 役職（英文表記） |  |
| 所属機関/部署（英文表記） |  |
| E-mailアドレス |  |
| 電話 |  |
| 研究分担者1 | 所属機関/部署 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 国籍 |  |
| みなし輸出特定類型（チェック欄） | □該当 | □非該当 |
| E-mailアドレス |  |
| 分担概要 |  |
| 研究分担者2  | 所属機関/部署 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 国籍 |  |
| みなし輸出特定類型（チェック欄） | □該当 | □非該当 |
| E-mailアドレス |  |
| 分担概要 |  |
| 研究分担者3  | 所属機関/部署 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 国籍 |  |
| みなし輸出特定類型（チェック欄） | □該当 | □非該当 |
| E-mailアドレス |  |
| 分担概要 |  |
| 研究分担者4  | 所属機関/部署 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 国籍 |  |
| みなし輸出特定類型（チェック欄） | □該当 | □非該当 |
| E-mailアドレス |  |
| 分担概要 |  |
| 研究代表者の所属機関における共同研究契約　契約担当者 | 部署・役職 |  |
| 氏名 |  |
| E-mailアドレス |  |
| 電話 |  |

|  |
| --- |
| 提案研究の概要　（100字程度）（研究の目的、内容、成果の活用等について概要を記載してください。詳細は、以下の「提案研究の意義および目的」に記述してください） |
|  |
| 研究の意義および目的　（400字程度）（研究の目的、目標達成のための課題解決方法・工程について、明確に記載ください。類似または競合する研究・技術と比べて、提案研究にどのような特色や優位性があるのかが分かるように記載してください。） |
|  |
| 提案研究の進展によって期待される成果・波及効果　(400字程度)（本研究の目的が達成された後に社会に与えうる影響および波及効果について記載して下さい。宇宙実験サンプルを用いることが、地上研究のどの部分に寄与するのか、その必要性を明確に記載してください。） |
|  |
| 提案研究の着想に至った経緯　（400字程度）（提案内容に関連した研究の学術的背景や実績、国内外の関連研究の最新状況を踏まえて、現在の研究状況・課題を記載してください。） |
|  |
| 提案研究に関連した学術論文（過去10年を目安とし、5報程度まで）（提案内容に関連した、学術論文・特許等について記載してください。・氏名の下に研究代表者は二重下線、分担研究者は一重下線を引いてください。・責任著者の場合は、氏名のあとに「\*」を付加してください。・学術論文の場合は雑誌のIFを最後にIF=ｘｘという形で記載ください。IFは最新（2021年版）を記載してください。 |
| 記載例： Shiba D\* et al. Development of new experimental platform ‘MARS’—Multiple Artificial-gravity Research System—to elucidate the impacts of micro/partial gravity on mice. Sci Rep. 2017 Sep 7;7(1):10837.　（IF=4.996）） |
| 研究の実施体制・解析環境、研究資金の状況　（200字程度）（研究実施のために必要な人員、解析環境、研究資金等が準備されていることを明確に記載してください。外部競争的資金等の解析費を獲得している場合はその詳細を記載してください。なお、研究資金は、外部競争的資金に限定していませんので、社内研究費や学内研究費等でも構いませんので記載例を参考にご記載ください。） |
| 記載例：研究実施人員：代表研究者・分担研究者他、大学院生ｘ名が研究に参加解析環境：研究室に解析に必要な実験機器（遠心機・ＰＣＲ等）はあり、大学の中央研究施設に共有設備としてｘｘが設置されている。研究資金： JSTさきがけ「○○」領域、研究題目「○○な手法による原理解明」（2019～2021）、社内研究経費　約1000千円を確保済み　等） |
| 「きぼう」での過去の宇宙実験及び過去のサンプルシェアとの関連性（対象者のみ）（過去の「きぼう」での宇宙実験、サンプルシェアの解析状況あるいは成果、今回の提案の位置づけ、発展性について記載して下さい。また、選定済みで今後宇宙実験を予定するテーマについても同様に記載をお願いします。） |
|  |
| 若手研究者　若手研究者(※)に該当する場合は、以下にチェックを入れ、博士号取得年月を記載してください。（※）研究開始時（2023/4/1予定）に博士の学位取得後８年未満の研究者。博士の学位を取得見込みの者及び博士の学位を取得後に取得した産前・産後の休暇、育児休業の期間を除くと博士の学位取得後８年未満となる者を含む。 |
| □若手研究者に該当する。（博士号取得年月：　　　　年　　　月） |

|  |
| --- |
| ●　アンケート（アンケートは選考とは関係ありません。次回の募集に向けてご協力をお願いいたします。） |
| (1) 本募集を何で知りましたか？　（チェックを入れてください） |
| □ 「JAXAきぼう利用募集係＜jaxa@sci.scientific-direct.net＞」からの電子メール（JAXAがクラリベイト・アナリティクス・ジャパン（株）提供のサービスを利用して配信）□ JAXAのHP或いは電子メール等□ 日本宇宙フォーラム(JSF)のHP或いは電子メール等□ 上記以外の国立研究開発法人からの電子メール（法人名：　　　　　　　）□ 関連学会のHP或いは電子メール（学会名：　　　　　　　　）□ 所属機関事務からの案内□ 知人からの紹介□ その他（　　　　　　　　　　） |
| (2) 過去に応募実績がありますか？　（チェックを入れてください） |
| □ 今回が初めての応募である。□ 応募実績がある。（□宇宙実験（□きぼう、□きぼう以外）　□公募地上研究、　□その他） |
| (3) 小動物を用いた宇宙実験での研究手法（組織サンプルの固定試薬、保管方法等）について、ご意見ございましたらお聞かせください。 |
|  |
| (4) 今回採択された場合に、JAXAから提供されるサンプルのうち、解析に全量を使用しない等の理由により選考評価で次点の人に分割提供できる可能性がありますか？ |
| □ 分割できる可能性はない。□ 分割できる可能性がある。可能性がある場合のみ、以下についてお答えください。□JAXAから送付されるサンプル実物を確認してから回答したい□解析結果を論文投稿し、アクセプトされたのちに回答したい□その他（具体的に記載ください。） |
| (5) 軌道上実験で取得済みのデータやサンプルを活用するアイデア、意見などを、ご自由にご記載ください。JAXAが過去に実施した実験については、「https://humans-in-space.jaxa.jp/kibouser/subject/」を参照ください。 |
|  |